

大学院研究科の教育研究上の目的

医学研究科博士課程

医学研究科の博士課程は、独創的な研究によって従来の学術水準に新しい知見を加え文化の進展に寄与するとともに、専攻分野に関し、研究を指導する能力を養うことを目的とする。

歯学研究科博士課程

歯学研究科の博士課程は、独創的な研究によって従来の学術水準に新しい知見を加え文化の進展に寄与するとともに、専攻分野に関し、研究を指導する能力を養うことを目的とする。

薬学研究科博士課程

薬学研究科の博士課程は、独創的な研究によって従来の学術水準に新しい知見を加え文化の進展に寄与するとともに、専攻分野に関し、研究を指導する能力を養うことを目的とする。

保健医療学研究科博士後期課程

保健医療学研究科の博士後期課程は、独創的な研究によって従来の学術水準に新しい知見を加え文化の進展に寄与するとともに、専攻分野に関し、研究を指導する能力を養うことを目的とする。

保健医療学研究科博士前期課程

保健医療学博士前期課程は、地域の保健、医療、福祉の向上に寄与することはもとより、資格（保健師、助産師、看護師、理学療法士、作業療法士等）の違いを超えて共有できる「知と技の体系化」を目指し、保健医療分野全体に関する包括的な知識と見識を備え、高い専門性を持って臨床実践および臨床研究においてリーダーシップを発揮し、チーム医療を推進できる人材育成を目的とする。